

# CMI 株式会社

横浜市鶴見区鶴見中央2-12-30-105

TEL: 045-717-8575 FAX: 045-717~8683

## 中国市場の炭素材料関連製品の動向

(2026年3月)

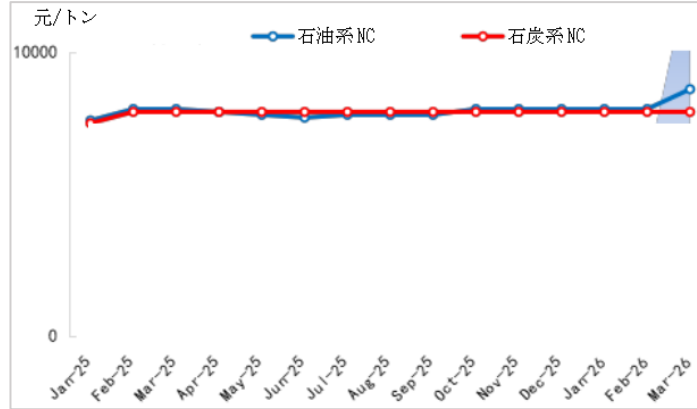
### 1. ニードルコークス

2026年3月、特定の地域において政治的・軍事的な緊張が高まる影響を受け、中国におけるニードルコークス（以下、「NC」）の原料価格が高騰しており、石油系 NC の稼働率が低下したり、一部の石炭系 NC 企業もコスト増により操業を停止したりしている。その結果、市場価格は継続的に上昇し、石油系・石炭系 NC ともに 2% 以上の値上がりとなった。

3 月末時点の NC 価格は以下のとおりである。

#### ● 中国国産 NC 価格（1 元 = 23.05 円で換算）

- 石炭系 NC は 7,500~8,500 元/トン（17.29~19.59 万円/トン）
- 石油系 NC は 8,000~9,100 元/トン（18.44~20.98 万円/トン）
- 石炭系、石油系生コークスは 5,900~7,200 元/トン（13.60~16.60 万円/トン）



出典：ICC 資訊

図 1. 石油系 NC と石炭系 NC の価格推移（2025 年 1 月~2026 年 3 月）

#### ● 輸入 NC 価格（1 ドル = 158.78 円で換算）

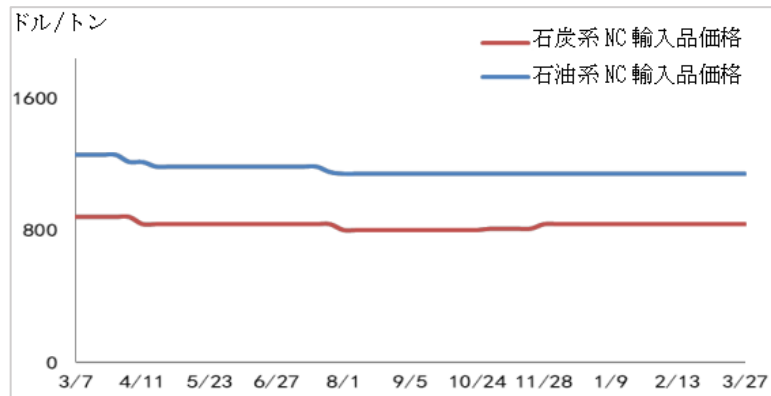
- 石炭系：  
日本からの輸入 NC は 830 ドル/トン（13.18 万円/トン）  
韓国からの輸入 NC は 840 ドル/トン（13.34 万円/トン）
- 石油系：  
英国からは 925~1,125 ドル/トン（14.69~17.86 万円/トン）  
日本からは 1,100~1,300 ドル/トン（17.47~20.64 万円/トン）

# CMI 株式会社

横浜市鶴見区鶴見中央2-12-30-105

TEL: 045-717-8575 FAX: 045-717~8683

- 負極用コークスは 650～800 ドル/トン（10.32～12.70 万円/トン）



出典：ICC 資訊

図 2. NC 輸入品の価格推移（2025 年 3 月～2026 年 3 月）

原料面では、石炭ピッチの市場価格は月初に上昇した後、下落に転じた。月末にはコールタールの価格の低下に加え、石炭ピッチの稼働率向上により供給量が増加し、価格は押し下げられた。月末時点の改質ピッチ価格は 5,000～5,600 元/トン（約 11.52～12.91 万円/トン）、中温ピッチ価格は 5,000～5,500 元/トン（約 11.52～12.68 万円/トン）となり、全体としては月初比で上昇した。

## 2. 石油コークス

3 月初め、米国とイランの衝突に伴う国際原油価格の上昇を受け、石油コークスの価格は急騰した。低硫黄分石油コークスは高値圏で推移しており、今後も上昇傾向が続く見通しである。負極材向けの低硫黄分コークスの平均価格は 4.1%、中硫黄分コークスは 12.1% 上昇した。東北地区では価格が 6 週連続で上昇しており、一部の地域では 5,000 元/トン（約 11.52 万円/トン）を突破している。各製油所の石油コークス価格は表 1 に集約している。

表 1. 低硫黄分石油コークスの価格

企業別		価格 (元/トン)		
		2 月 28 日	3 月 27 日	増減幅
中石油	大港石化	4,290	4,540	△250
	大慶石化	4,430	4,800	△370
	撫順石化	4,720	5,081	△361
	錦西石化	4,270	4,520	△250
	錦州石化	4,270	4,630	△330
中石化	惠州石化	4,450	4,850	△400
	安慶石化	4,940	5,350	△410

# CMI 株式会社

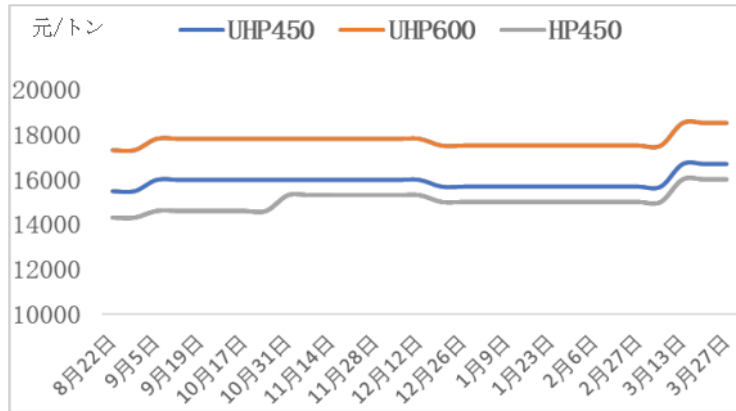
横浜市鶴見区鶴見中央2-12-30-105

TEL: 045-717-8575 FAX: 045-717~8683

## 3. 黒鉛電極

原料価格の持続的な上昇を受け、3月中旬以降、黒鉛電極の価格は大幅に引き上げられた。3月27日時点の市場価格は、UHP400mm 規格が 16,700~17,200 元/トン（約 38.49~39.65 万円/トン）、UHP450mm 規格（NC 含有量 30%）が 16,200~16,700 元/トン（約 37.34~38.49 万円/トン）、UHP600mm 規格が 18,200~18,700 元/トン（約 41.95~43.10 万円/トン）、UHP700mm 規格が 20,700~21,700 元/トン（約 47.71~50.02 万円/トン）となった。

供給面では、黒鉛電極市場の稼働率は安定して推移した。原料価格の上昇に伴う生産コストの増加を受け、一部の企業では生産量を削減したものの、主要な大手メーカーは十分な原料在庫を確保しており、比較的安定した生産を維持した。需要面では、3月の高炉製鉄所の稼働率は高水準で推移し、黒鉛電極の需要は堅調であった。一方で、鉄スクラップ価格の変動や下流需要の回復が想定を下回ったことから、一部の電気炉製鉄所は様子見の姿勢を維持し、生産再開への意欲は限定的だった。ICC 資訊のデータによると、3月末時点における全国の製鉄所における黒鉛電極消費量は1日当たり 1,069 トンで、前週より 7.5%増加した。



出典：ICC 資訊

図 3. 製品別黒鉛電極の価格推移（2025年8月~2026年3月）

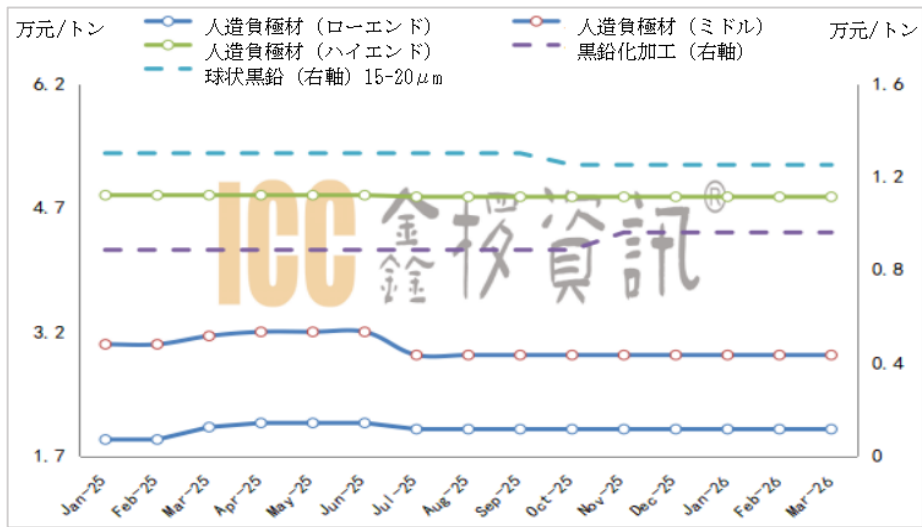
## 4. 負極材

3月の負極材市場は徐々に回復し、全体としては需給バランスは改善した。中東情勢の不安定化を背景に原料である石油コークス価格が持続的に上昇し、負極材メーカーの生産コストを大幅に押し上げた。これにより、生産側と需要側の価格交渉は活発化した。動力電池市場はオフシーズンにあり、回復のペースは緩やかであったが、原油価格の高騰は電気自動車市場に一定の刺激を与えている。また、エネルギー貯蔵や大型トラックなどの高エネルギー消費型商用車が、負極材需要を支えている。

# CMI 株式会社

横浜市鶴見区鶴見中央2-12-30-105

TEL: 045-717-8575 FAX: 045-717~8683



出典：ICC 資訊

図 4. 負極材と黒鉛化加工の価格推移 (2025 年 1 月～2026 年 3 月)

炭素材料関連製品価格表 (2026 年 3 月 27 日)

製品	指標	価格 (1 トン当たり、税込)	
		人民币 (万元)・米ドル	日本円 (万円)
石油コークス	1#A	0.45~0.51	10.37~11.76
	1#B	0.45~0.46	10.37~10.60
輸入石油コークス	1#A	0.44~0.45	10.14~10.37
	1#B	0.41~0.44	9.45~10.14
煅焼コークス	低硫黄分	0.61	14.06
石炭ピッチ	改質ピッチ	0.50~0.56	11.53~12.91
	中温ピッチ	0.50~0.56	11.53~12.91
被覆ピッチ	軟化点 200	0.60~0.70	13.83~16.14
	軟化点 280	1.30~1.50	29.97~34.58
中国 NC	石炭系生コークス	0.73	16.83
	石炭系煅焼コークス	0.79	18.21
	石油系生コークス	0.75	17.29

# CMI 株式会社

横浜市鶴見区鶴見中央2-12-30-105

TEL: 045-717-8575 FAX: 045-717~8683

	石油系煨焼コークス	0.87	20.05
海外 NC	石炭系 (日本)	830	13.21
	石炭系 (韓国)	840	13.37
	石油系 (日本)	1,200~1,300	19.09~20.69
	石油系 (英国)	1,025~1,225	16.31~19.49
黒鉛電極	UHP450mm	1.67~1.72	38.49~39.65
	UHP450mm (NC 含有量 30%)	1.62~1.67	37.34~38.49
	UHP550mm	1.77~1.82	40.80~41.95
	UHP600mm	1.82~1.87	41.95~43.10
	UHP650mm	1.92~1.97	44.26~45.41
	UHP700mm	2.07~2.17	47.71~50.02
黒鉛化加工	箱型炉	0.87~1.05	20.05~24.20
	アチソン炉	1.02~1.25	23.51~28.81
天然負極材	ローエンド	1.60~2.90	36.88~66.85
	ミドルレンジ	3.30~4.10	76.07~94.51
	ハイエンド	5.00~6.50	115.25~149.83
人造負極材	ローエンド	1.70~2.35	39.10~54.17
	ミドルレンジ	2.37~3.47	54.63~79.98
	ハイエンド	4.50~7.80	103.73~179.79
球状黒鉛	大球 (15~20 $\mu$ m)	1.15~1.35	26.51~31.12
	小球 (6 $\mu$ m)	1.75~1.95	40.34~44.95
天然黒鉛	黒竜江	0.26~0.29	6.00~6.68
	山東省	0.29~0.32	6.68~7.38

注1：中国国内価格は税込出荷価格。換算レートは1元=23.05円、単位は万元/トン。

注2：海外 NC 価格は CIF 価格。換算レートは1ドル=158.78円、単位はドル/トン。

情報源：ICC 資訊